

# 小樽商科大学言語センター准教授又は講師 公募要領

小樽商科大学言語センターにおいて、下記のとおり准教授又は講師を公募いたします。

## 記

1. 担 当 科 目： ・学 部——「英語」（夜間主を含む）、「英語科教育法」および関連科目  
・大 学 院——応用言語学関連科目および「学術英語」
2. 職 名 ・ 人 員： 准教授又は講師 1名
3. 任 期： 定めない
4. 所 属 学 科： 言語センター
5. 専 攻 分 野： 言語学・応用言語学（TESOL、第二言語習得論など）
6. 応 募 資 格： （1）赴任時まで専攻分野における博士の学位を有する方。  
（2）「英語」の授業を英語で問題なくできる方。  
（3）教育研究活動、学内業務（入試業務を含む）及び教員養成に関する業務を積極的に遂行できる方。  
（4）国籍は問わないが、日本語母語話者でない場合、事務的な文書業務を含む学内業務を、問題なく遂行し得るだけの高度な日本語運用能力を有すること。  
（5）高等教育機関における教育経験を有していることが望ましい。
7. 採用予定年月日： 令和8年9月1日以降できるだけ早い時期
8. 応募締切日： 令和8年6月1日（月）午後5時必着
9. 給 与： 小樽商科大学2号年俸制適用職員給与規程による。
10. 応募書類： （1）履歴書（様式自由、学歴・職歴などを記載したもの）  
\*賞罰欄には、犯罪歴以外にも表彰・懲戒歴等がある場合、必ず記入して下さい。  
（2）教育、研究業績表（様式自由）  
（3）業績抜刷等の資料：主要業績3篇以内。英語論文を必ず含めること。  
（4）各論文（業績抜刷（3）の資料の要約：全ての論文について和文でそれぞれ約250文字。さらに、日本語論文については英文で約300語。  
（5）学部及び大学院の成績証明書  
（6）学部の卒業証明書及び大学院の修了証明書（修了見込証明書）

\*以上（1）～（6）はPDFファイル化して JREC-IN から提出してください。

なお、応募後に追加で書類を提出される場合は、下記「13. 問い合わせ先」に送ってください。

\*審査の過程で応募者について照会できる方2名の連絡先、推薦状、本学指定書式での履歴書等の提出を求めています。

11. 選考方法： 提出書類を審査のうえ、書類選考通過者を対象に、模擬授業及び面接を実施します。

- ・模擬授業： 「英語」を英語で教えるスタイルの授業。
- ・面接： (1)英語と日本語にて、教育と研究に関する面接。  
(2)本学の学務諸般に関する説明と質疑応答。

\*模擬授業および面接を行った場合は本機構規定の範囲で必要な旅費を支給します。

\*日本語母語話者でない場合、応募資格の要件である「学内業務を問題なく遂行しうるだけの高度な日本語運用能力」の有無を確認します。その際、事務的な文書の音読と内容に関する質疑応答や、業務メールの模擬的やり取りなどを通して、各種委員会等の学内業務の遂行能力を判断します。なお、日本語を母語としない方を排除するものではありません。

12. 書類提出先： 応募書類はJREC-INを通じて受け付けます。

URL: <https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126040993>

13. 問い合わせ先： 国立大学法人北海道国立大学機構小樽商科大学事務部企画総務課人事係  
〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号  
TEL 0134-27-5208 FAX 0134-27-5213  
E-mail [jinja@office.otaru-uc.ac.jp](mailto:jinja@office.otaru-uc.ac.jp)

14. その他： ・本学は男女雇用機会均等法を遵守し、育児支援型勤務時間体制を導入しています。  
・提出書類は原則として返却しません。履歴書等、個人情報に関わる書類は審査終了次第、廃棄いたします。